

連携担当副院長より



連携担当副院長 若山 達郎

本年4月より、「東京都大腸がん診療連携協力病院」の認定をされました。

これは、集学的治療に積極的に取り組むなど専門的な大腸がん医療を提供している医療機関に対して、東京都が認定したものです。

当院では、外科医・消化器内科医・放射線科医等が各領域で専門性を発揮するとともに、緩和ケアチームががん患者さんの快適な生活をサポートするなど、地道な活動を続けております。

今後も専門病院としてがん診療の質を高め、東京都医療連携手帳を活用した地域のがん診療連携体制の充実を図り、かかりつけ医の先生方と協同して切れ目のない医療を提供し、住民に信頼される病院を目指して努力してまいります。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。

薬剤科研修会のお知らせ

日時：平成24年5月17日（木） 19時～21時

場所：多摩北部医療センター2階大会議室

内容：「循環器科医の処方考え方」

講師：西東京中央総合病院 副院長 循環器科 末定 弘行先生



患者さんの紹介に際して

＜通常の予約＞

：予約センターにお電話ください

TEL：042-396-3190・042-396-3511

（月～金 9時～17時/土曜日 9時～12時）

※当院受診の際は患者さんに紹介状（診療情報提供書）やその他必要な資料を渡してください。初診時に紹介状がない場合は、保険外併用療養費として診療代の他に1,300円加算されます。

＜急ぎの予約＞

：代表番号より地域医療連携室（内線2073・2169）へご連絡下さい。

＜救急の場合＞

：代表番号より救急外来あてにご連絡下さい。

各科連携担当医・看護師・地域連携担当事務等が対応いたします。

＜放射線検査のみ希望の場合＞

：予約をお取りいたします。代表番号より下記に連絡願います。

CT・一般X線⇒内線2236

MRI検査 ⇒内線2600

核医学検査 ⇒内線2240

＜内視鏡検査希望の場合＞

：予約をお取りいたします。代表電話番号より内線7475にご連絡下さい。

※予約受付日時：月・水・金 9時30分～15時

地域医療連携ニュース「たまほく」に関するお問合せは、地域医療連携室まで
地域医療連携 担当：内田、鈴木 代表電話番号042-396-3811 内線2073 E-mail renkei@tamahoku-hp.jp

平成24年4月地域医療連携ニュース



たまほく

40

(公財)東京都保健医療公社 多摩北部医療センター
〒189-8511 東京都東村山市青葉町一丁目7番地1
電話番号 042-396-3811 <http://www.tamahoku-hp.jp/>

新院長(青木 信彦)就任のご挨拶

今年は春の訪れが遅く、寒い毎日でしたがやっと過ごしやすい新緑の季節を迎えています。連携医療機関の先生方におかれましては常日頃から格段のご愛顧をいただき感謝申し上げます。

小生、4月1日付けで菊池院長の後任として多摩北部医療センターに赴任いたしました。

前任の都立府中病院～多摩総合医療センター院長として多摩地域の医療に長年かかわってまいりましたのでご存じの先生も多数おられ、ほっとしています。しかし、多摩北部医療センターには初めての勤務でございますので緊張の毎日となっています。

個人的なことで恐縮ですが、25年前に「経皮的硬膜下穿刺による慢性硬膜下血腫の治療」を開発しました。患者さんにはほとんど苦痛のない治療です。

これからは当院でも開始いたしますので、どうぞ「慢性硬膜下血腫」の患者さんを当院へご紹介ください。



院長 青木 信彦

さて、当院は菊池前院長の積極的な運営方針により、ここ数年急速に発展してまいりました。各診療科・部門のアクティビティは高く維持され、北多摩北部医療圏の中核病院としての役割を担っています。今後もこの菊池前院長の方針を継続してまいりますとともに、全職員参加型の病院運営を展開したいと思います。当面、不慣れなことも多々ありますが、患者さんのご紹介を含めてよろしくご指導いただければ幸いです。

なお、専門は脳神経外科でございますので、医長の岡田・金子ともども外来診療面での連携もよろしくお願い申し上げます。また、村井副院長の後任には多摩総合医療センターから藤田 明（呼吸器内科の大御所）が赴任いたしましたので合わせてお引き立て下さい。

最後になりますが、先生方におかれましては多摩北部医療センターとのさらなる連携の充実とともに、ますますのご健勝とご発展を念じています。

当院は平成24年4月より一般財団法人より公益財団法人東京都保健医療公社に変更になりました。

新副院長(藤田 明)就任のご挨拶

4月1日付で内科系副院長に就任致しました藤田明(ふじた あきら)でございます。前任の村井副院長の後任になります。

私は旧都立府中病院・多摩総合医療センターの呼吸器科に23年間勤めており、多摩地域の呼吸器関係の先生方とは顔なじみの関係ではありますが、今後は内科系副院長としまして呼吸器領域に限らず、近隣医療機関の先生方とひろくお付き合いをさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

内科領域としましては、当院は地域の方々から小児医療、2次救急医療、心血管系・消化器系・糖尿病などの生活習慣関連の疾患、血液疾患などの医療を期待されていると認識しております。これらの医療を継続・発展させながら、今後は少し新しい分野も開拓したいと考えております。また、地域の医療機関の先生方には「北多摩北部には多摩北部医療センターがあるから安心」といわれるような病院を目標として努力していきたいと思っております。どうかご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。



副院長 藤田 明

《専門分野》

呼吸器内科学・結核

《保有資格》

日本呼吸器学会呼吸器専門医・指導医
日本呼吸器内視鏡学会指導医
日本結核病学会結核・抗酸菌症指導医
日本内科学会認定内科医

歯科口腔外科より

平素より地域諸先生方には密接な医療連携をしていただき、大変お世話になっております。

新年度をむかえ、おかげさまで当院歯科口腔外科の診療内容も年々充実してきております。

当院歯科口腔外科は現在、常勤医2名・常勤的非常勤医2名での外来・入院診療にあっております。取り扱い疾患は、全身疾患(障害者含む)の合併した歯科治療や親知らずの抜歯から嚢胞性疾患、舌癌などの悪性腫瘍の治療まで幅広く対応しており、また小児や高齢者の転倒による口腔外傷から、上・下顎骨骨折・頬骨など顔面の広範にわたる外傷に対する修復手術も、関連各科の協力のもと施行可能な環境を整えております。

また、当科処置終了後は報告書とともに紹介元への返送を行い、診療内容の可視化とともに密な連携を取れるように努めております。

学術・情報面におきましても普段より関連大学病院との連絡を行っており、常に新しい知識と技術を集約し、口腔および周囲付属器官に発生したあらゆる疾患に対応できる体制を整えております。

地域基幹病院の機能を活かし良質な医療を提供できる様、今年度も研鑽してまいりたいと思っております。今後とも医療連携を通し、ご指導・ご鞭撻の程をお願いできれば幸いです。

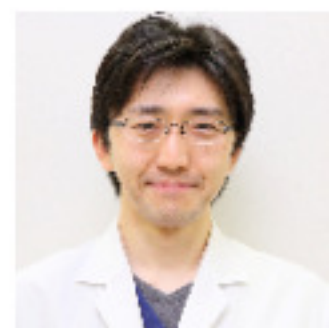
《専門分野》

口腔外科・オーラルメディシン

《保有資格》

日本口腔外科学会認定専門医
歯学博士

歯科口腔外科医長
潮田 高志
(うしおだ たかし)



～新任医師のご紹介等～

○【異動・新規採用の医師】(敬称略)

役職	医師名	所属	得意(専門)な分野・手技等	
院長	青木 信彦	脳神経外科	小児脳神経外科 青木針による経皮的硬膜下穿刺 (慢性硬膜下血腫の低侵襲治療)	
副院長	藤田 明	呼吸器内科	呼吸器内科 結核・抗酸菌症、サルコイドーシス HIV感染症	
医員	江藤 英児	総合内科		
	向井 智彦	内分泌・代謝内科	糖尿病	
	伊藤 久美子	消化器内科	消化器内科一般	
	伊奈 秀高	循環器内科	心臓カテーテル術	
	樋口 真司	小児科	小児内分泌代謝	
	麻生 喜祥	外科	消化器・一般外科	
	望月 貴夫	整形外科	整形外科一般	
	諸星 計	眼科	黄斑疾患、眼科一般	
	非常勤医員	佐野 輝典	神経内科	
		西川 敦子	神経内科	
佐藤 大		耳鼻咽喉科	頭頸部腫瘍(癌)	
周東 祐樹		内分泌・代謝内科	糖尿病	
専門 臨床研修医	丸山 貴俊	歯科口腔外科	歯科口腔外科	
	中陳 瑠美	小児科		
	犬丸 淑樹	小児科		
	垂井 弘志	小児科		
臨床研修医	福本 幹仁	神経内科		
	池谷 頼子			
歯科 臨床研修医	市川 明日香			
	辺見 卓男			

○【異動・退職の医師】(敬称略)

役職	医師名	所属
院長	★菊池 友允	外科
副院長	★村井 善郎	血液内科
医員	★深堀 俊彦	小児科
	★遠藤 明代	小児科
	★植松 庄子	循環器内科
	藤井 友紀子	外科
非常勤医員	横田 真子	眼科
	清水 恵	眼科
	松本 朗子	小児科
	池田 謙輔	神経内科
	木村 奈津子	耳鼻咽喉科
	並木 修司	歯科口腔外科
歯科 臨床研修医	大谷 紗織	歯科口腔外科

※★印の医師は4月以降も非常勤で外来診療を行っています

宜しく
お願いします。



市民公開講座開催のご報告

3月24日(土)に市民公開講座「ひざの痛み講座」を当院で開催しました。

参加者は地域住民の方をはじめ、医療関係者の方のご出席もありました。

当院整形外科の高柴賢一郎医員が市民向けに分かりやすく講演をしました。

敷地内の電気設備点検により会場変更のハプニングもありましたが、来客数80名以上の大盛況の会となり、参加者からも「おもしろかった!」などの意見が多数寄せられる有意義なものとなりました。

「ひざの痛みが気になる」等の症状がある患者さんが
いらっしゃいましたら、ぜひ当院整形外科をご紹介ください!

